

# KBニューカバールーフ2型

## 特長

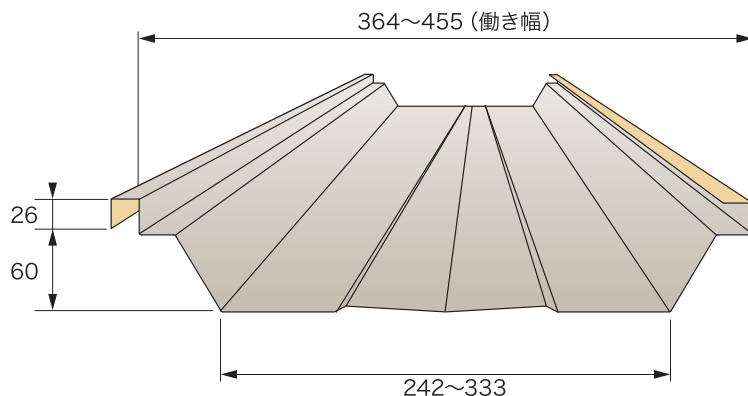
- 新築はもちろん、瓦棒・スレート屋根の既存屋根のカバー工法にも最適です。
- 働きW364～455mmまで自由に選択出来ます。
- 特殊ハゼ折板による水密性・施工性・経済性・美観を迫及した改修工法です。

## 製品図

単位:mm

東北  
BL

新潟

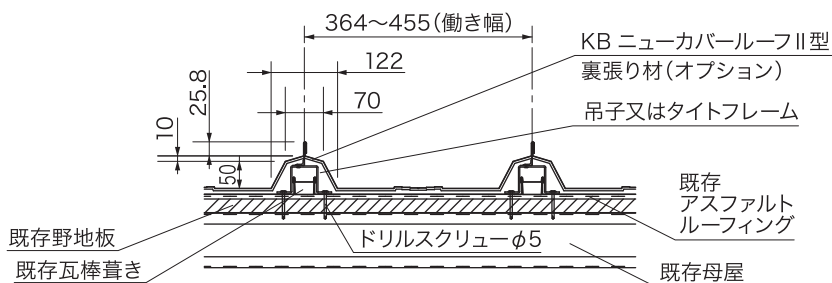


CAD  
DATA

⚠ ご注文の際は既存屋根の芯々寸法を必ずご確認ください。

## 施工断面

単位:mm

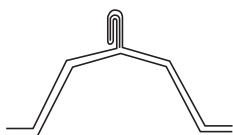


※裏張り材がない場合は  
既存の上にルーフィング敷込み

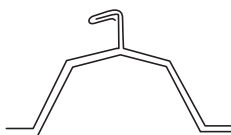
CAD  
DATA

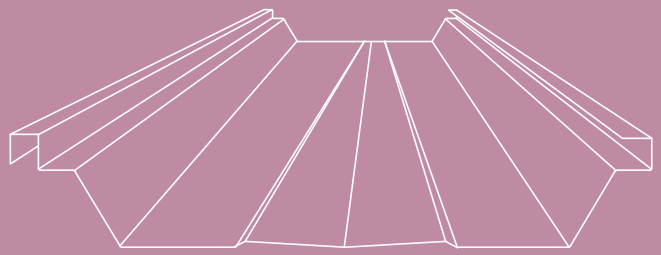
## 締結部

0.4mm、0.5mmの場合



0.6mm以上の場合





### 製品仕様

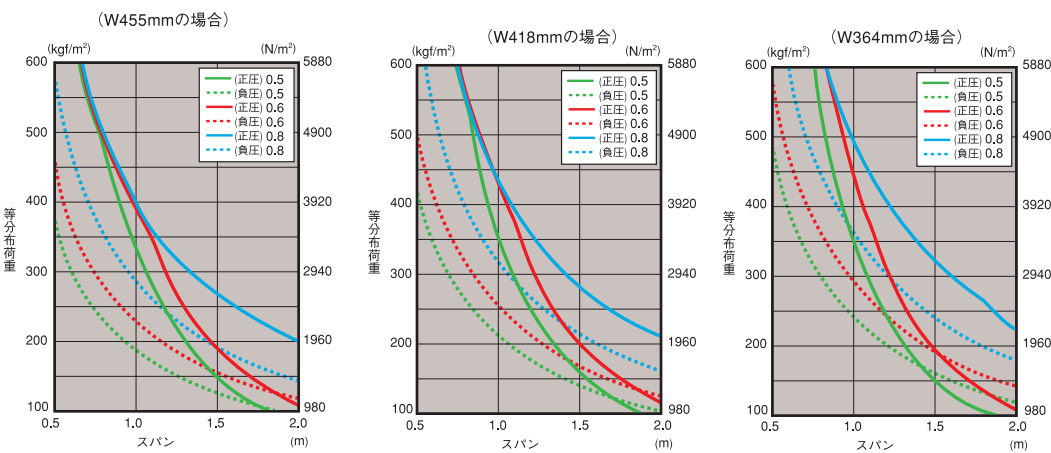
原板幅	364~455mm
適正板厚	0.4~0.6 (0.8) mm
使用材料	GL鋼板、フッ素鋼板、アルミめっき鋼板、他
適正勾配	3/100以上
断熱材	ポリエチレンフォーム

### 断面性能 (W455mmの場合)

GL鋼板

板厚	単位重量		正 圧		負 圧	
	mm	kg/m	kg/m <sup>2</sup>	I <sub>x</sub> (cm <sup>4</sup> /m)	Z <sub>x</sub> (cm <sup>3</sup> /m)	I <sub>x</sub> (cm <sup>4</sup> /m)
0.5	2.52	5.54	20.9	4.02	12.5	2.41
0.6	3.00	6.59	26.5	5.10	15.9	3.06
0.8	3.95	8.68	46.1	8.85	30.0	5.75

### 許容梁間 (参考)



連続梁

$$\delta = \frac{3w\ell^4}{384EI} \leq \frac{\ell}{300}$$

$$\sigma = \frac{w\ell^2}{10Z} \leq 1400 \text{ kgf/cm}^2$$

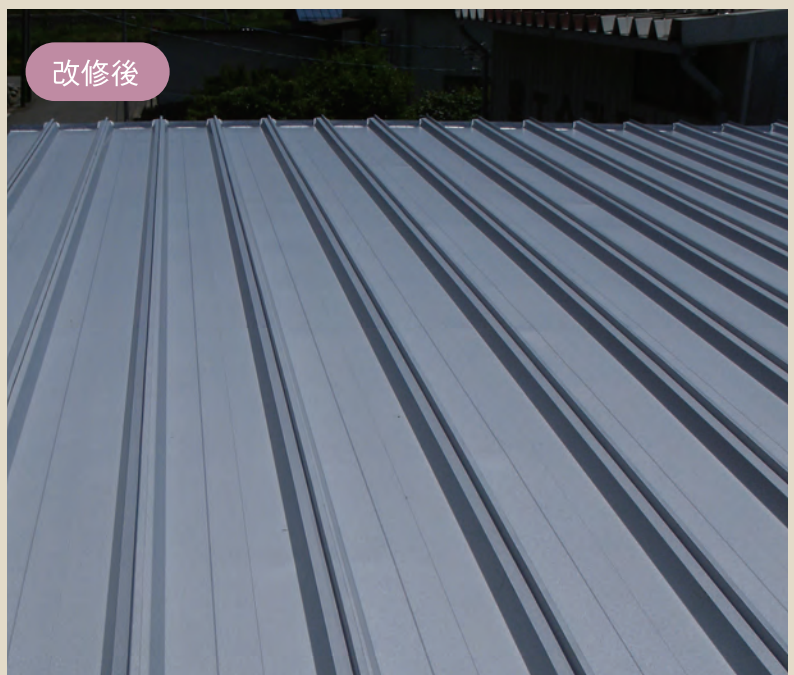
$\delta$  = たわみ量 (cm)  
 $\ell$  = スパン (cm)  
 $W$  = 等分布荷重 (kgf/cm)  
 $\sigma$  = 曲げ応力度 (kgf/cm<sup>2</sup>)  
 $E$  = ヤング係数 (2.1×10<sup>6</sup>kgf/cm<sup>2</sup>)  
 $I$  = 断面2次モーメント (cm<sup>4</sup>/m)  
 $Z$  = 断面係数 (cm<sup>3</sup>/m)

- 板厚0.4mmで施工される場合は、その母屋間隔については、取付ビス等も含めご相談下さい。
- 屋根改修における吊子取付ピッチは、母屋間隔ごとに取付けます。
- 折板の軒のはね出しは、折板山高の5倍以内でご検討下さい。

### 改修前



### 改修後



**Note** 付属部品は、P109~P110をご参照ください。

ホームページ <http://www.kyowa-kb.co.jp/>  
最新情報の閲覧や製品CADデータのダウンロードが行えます。

改修用折板